

安孫子 重宏 Shigehiro Abiko

私は、自身の内面的なものや直接的に社会性を取り入れたものを反映させたいのではない。

また、私自身が制作した「こけし」を誰かに求められるような物にしたいわけでもない。

創作こけしの生みの親岡本卯三郎の時代に応じた柔軟性のあるデザイン、フォルムや「創作こけし」

の基盤でもある既成の枠にとらわれない表現から、決められた枠内でなく平面に置き換えた時の自由性を生かした特徴ある「こけし」を描く。そして、私自身の「こけし」が個性あふれるものに確立される為に、既存の木地玩具を抽出(サンプリング)して、自分のスタイルに再編集(リミックス)した表現方法で制作する。



【略歴】

山形県生まれ

2020年 東北芸術工科大学芸術学部美術科版画コース卒業

現在 東北芸術工科大学大学院芸術文化専攻複合芸術領域修士2年在籍中

【主な出展】

2020年 「東北芸術工科大学 卒業・修了制作展」東北芸術工科大学（山形市）

2020年 「東北のいぶき 片・反」銀座スルガ台画廊（銀座・東京）

「大学院レビュー」東北芸術工科大学（山形市）

2021年 「大学院レビュー」東北芸術工科大学（山形市）

個展「Abikokeshi」BOTA coffee 2F gallery（山形市）